



介護保険事業者のための ファイン・スキルアップ研修 開催のご案内

【主催】

ファイン財団（一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団）

ファイン財団（一般財団法人大阪府地域福祉推進財団）では、サービスの質の向上、人材育成に向けた事業者の皆様方の取り組みの一助となるよう、現場のニーズに応じたさまざまなテーマで「ファイン・スキルアップ研修」を実施しております。事業者の皆様方には職員研修計画の一環としてご活用いただきますようご案内申し上げます。

令和3年5月～9月 実施

※主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる法定外研修に該当するテーマは、★印を記載しています。研修終了後、研修ID番号を付与した受講済証を交付時、本人確認を行いますので必ず介護支援専門員証をご持参ください。

- | | |
|---------|--|
| 研修No. 1 | 介護職のための新人職員研修
～対人援助職に必要な基本のスキルを学ぼう～ |
| 研修No. 2 | サービス提供責任者研修（初級）
～訪問介護サービスを支えるサ責の仕事、役割の理解～ |
| 研修No. 3 | ★ウィズコロナ時代に対応したケアマネジメント
～利用者のリスクバランスを考える～ |
| 研修No. 4 | ★医療が必要な方へのケアマネジメント
～事例検討を通して学ぶ～ |
| 研修No. 5 | 介護職のための接遇・マナー
～ホスピタリティー精神を育成するために～ |
| 研修No. 6 | 認知症の人とのコミュニケーションのコツ
～QOL（生活の質）を高めるために～ |

- プログラム等 : 詳細は、裏面に記載。
- 受講料 : 有料（研修により受講料は異なります。）
- 受講済証の発行 : 研修を受講された方には「受講済証」を発行します。
- 受講申込方法 : [ファイン財団ホームページ](#)からのお申し込みとなります。先着順受付。インターネット環境のない方は、お問合せください。
詳しくは、ホームページの「ご利用ガイド」をご覧ください。

※研修会の開催時期及び講師は、都合により変更となる場合があります。変更した場合は、ホームページにてお知らせしますのでご確認ください。

申込・問合せ先

 **ファイン財団（一般財団法人大阪府地域福祉推進財団）事業課 研修係**

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館内
電話 06(4304)0294 FAX 06(4304)2941
ホームページ <http://www.fine-osaka.jp/>

【研修受講申込・受付方法について】

- 研修希望の方は、ホームページからお申し込みください。HPアドレス <http://www.fine-osaka.jp/>
- ① 一覧表の研修名をクリックし、各研修の詳細ページで内容をご確認の上、画面の一番下にある「研修のお申し込み」ボタンをクリックし、「研修申込フォーム」へお進みください。
 - ② 初めて研修にお申し込みいただくときは、利用者ID・パスワードの登録が必要となりますので申込者氏名など必要事項をご記入ください。
※利用者IDで、皆様お一人ずつの受講履歴を管理していますので、複数の方が同じIDを使用して登録されますと、先の登録データが後のデータに上書きされ、先のお名前での受講履歴が削除されるので、必ずお一人1つの利用者ID・パスワードの登録をお願いいたします。
※利用者IDを既にお持ちの方は、「研修利用者ID」と「パスワード」を入力し、「次へ」のボタンを押し、「研修申込フォーム」へお進みください。
 - ③ 研修を申し込まれた方には、「受講申込受付書」及び「受講料請求書」をメールで送付いたします。
 - ④ 受講料は、受講料請求書に記載の期日までに指定された口座へお振込みください。期日までに振込みがない場合は、受講の有無を確認のため連絡させていただきます。
※振込手数料は、研修申込者のご負担をお願いします。
 - ⑤ 受講料の入金確認をもって「受講決定」とさせていただきます。
 - ⑥ 受講決定者には、改めて「受講決定通知書」をメールで送付させていただきます。
 - ⑦ 研修当日は、「受講決定通知書」を印刷の上、必ずご持参ください。
 - ⑧ 受講決定後にキャンセルされる場合は、各研修日の7日前までに電話でご連絡をいただいた場合は、受講料を全額返金いたします。
また各研修日の前日までに電話でご連絡をいただいた場合は、受講料の半額を返金いたします。
（振込手数料を差し引いた返金額となります）
なお研修日の前日が当財団の休業日（土曜日・日曜日・祝日）にあたる場合は、休業日の前日までにご連絡ください。
前日までにキャンセルの連絡がなく、当日欠席された場合は受講料を返金いたしませんので、予めご了承ください。
- ※詳しくは、ホームページの「ご利用ガイド」をご覧ください。

＝お願い＝

- ※研修会の開催日及び講師は、都合により変更となる場合があります。変更した場合は、ホームページにてお知らせしますので、ご確認ください。
- ※主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる法定外研修に該当するテーマは、★印を記載しています。研修終了後、研修ID番号を付与した受講済証の交付時、本人確認を行いますので必ず介護支援専門員証をご持参ください。
- ※「受講済証」は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

研修当日までの状況によって急ぎょ中止する場合があります。その場合は、ホームページでお知らせするとともにメールで連絡させていただきます。

【受講者の皆さまへのお願い】

- ・研修当日は、検温の後「受講決定通知書」の健康チェックを行い、受講してください。
- ・発熱などの風邪の症状があるときは、参加を控えてください。
- ・マスクを必ず着用してください。
- ・石けんやアルコール消毒液などによる手洗いや咳エチケットを心がけてください。
- ・受講後、新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、研修係までご連絡ください。

■令和3年度 【5月～9月】 ファイン・スキルアップ研修プログラム

※主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる法定外研修に該当するテーマは、★印を記載しています。研修終了後、研修ID番号を付与した受講済証の交付時、本人確認を行いますので必ず介護支援専門員証をご持参ください。

No.	テーマ	概要	日時/場所	講師	対象者/定員	受講料
1	介護職のための新人職員研修 ～対人援助職に必要な基本のスキルを学ぼう～	介護職に携わる組織の一員としての意識や姿勢を基本に、演習を用いて接遇マナーや対人援助職に必要なコミュニケーション力などのスキルを学び、自らの仕事に対してのモチベーションの向上を図ります。新人職員研修の一環としてご活用ください。 <内容>・介護現場における仕事への取り組み姿勢 ・自己を知ることコミュニケーション力をアップ ・接遇マナーの基本 ・演習(グループディスカッション)	令和3年5月13日(木) 10:00～16:30 大阪府社会福祉会館 301	CSねっと企画合同会社 代表 長嶺 堅二郎 けあ人財アカデミー合同会社 代表 垣内 イスズ	介護サービス事業所の 新人職員 (概ね採用後3年以内の 職員) 45名	5,000円
2	サービス提供責任者研修(初級) ～訪問介護サービスを支えるサ責の仕事、役割の理解～	介護保険法の運営基準に基づくサービス提供責任者は、在宅生活を支える訪問介護サービスの要であり、訪問介護員として高いスキルが求められます。充実したより良いサービスを提供するには、サ責としての仕事や役割を理解し、業務を遂行していかなければなりません。 今回の研修では、サ責の仕事や役割を確認し、訪問介護員としてのスキルを高めるために、事例を用いて訪問介護計画の作成を行うとともにモニタリングや記録の取り方などについてもグループワークや演習を取り入れながら実践的に学びます。 <内容>・サービス提供責任者の仕事と役割 ・【演習】アセスメントと訪問介護計画作成の方法(ポイントを学ぶ) ・記録のとり方とモニタリングの方法 ・訪問介護員への指導や助言 など	(1日目) 令和3年5月18日(火) (2日目) 令和3年5月25日(火) 両日とも 10:00～16:30 大阪府社会福祉会館 403	株式会社介護共育研究会 代表 特別養護老人ホームアリス甲子園 副施設長 石川 立美子	訪問介護事業所の サービス提供責任者 (サ責経験3年以内の方) 40名 ※両日とも参加できる方が 対象となります。	10,000円
3	★ウィズコロナ時代に対応したケアマネジメント ～利用者のリスクバランスを考える～	新型コロナウイルス感染症の影響は、私たちの暮らし、介護現場や医療現場の業務全体に及んでいます。ケアマネジメントの現場では、感染防止を理由に介護サービスの自粛、サービス担当者会議の書類照会の常態化、モニタリング訪問の自粛に伴う電話のみ実施や短時間化などでの対応となっています。また、家族介護者の負担も大きくストレスを増しています。このような中、ケアマネジメントの現状を通して、ウィズコロナ時代におけるケアマネジメントの課題からどのような対応が求められるのか考えます。	令和3年6月15日(火) 15:00～17:00 大阪府社会福祉会館 403	国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 教授 白澤 政和	介護支援専門員及び 関心のある方 (居宅介護支援事業所、 施設や小規模多機能サ ービス、グループホーム等の ケアマネジャー) 54名	3,000円
4	★医療が必要な方へのケアマネジメント ～事例検討を通して学ぶ～	地域包括ケアシステムの実現への切れ目のない医療・介護提供体制の構築に向けて、利用者の多様なニーズに対応した在宅サービスや在宅医療の充実、医療と介護の連携の重要性が示されています。その中で、医療と介護の連携の重要な役割を担うのがケアマネジャーです。今回は、医療と介護の連携におけるケアマネジメントの機能やケアマネジャーの役割など、入退院時の支援、在宅ケアを支える多職種との連絡調整等について、事例検討を通して学びます。 <内容>・事例検討会の必要性 ・ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現 ・医療が必要な方へのケアマネジメント ・【演習】事例検討会を体験しましょう	令和3年6月23日(水) 10:00～16:00 大阪府社会福祉会館 301	株式会社フジケア 代表取締役社長 白木 裕子 【看護師 主任介護支援専門員 日本ケアマネジメント学会副理事長】	介護支援専門員 (居宅介護支援事業所、 施設や小規模多機能サ ービス、グループホーム等の ケアマネジャー) 45名	5,000円
5	介護職のための接遇・マナー ～ホスピタリティ精神を育成するために～	利用者から選ばれる事業者になるには、信頼感を与える対応の仕方や好感もてる身だしなみ等を身につけておくことが重要であり、これらは個々のキャリアアップにも役立ちます。 今回は、介護職が身につけておくべき接遇マナーのポイントを演習やロールプレイング等で実践的に学びます。 <内容>・介護サービスにおけるスタッフの心構え ・接遇マナーの基本 ・言葉づかい ・電話対応 等	令和3年9月14日(火) 13:30～17:00 大阪府社会福祉会館 301	けあ人財アカデミー合同会社 代表 垣内 イスズ	介護サービス事業所や 施設の介護職員 45名	4,000円
6	認知症の人とのコミュニケーションのコツ ～QOL(生活の質)を高めるために～	「認知症ケアって大変!!」と思いませんか。認知症ケアにとって大切なことは、「認知症のある人を理解」することですが、これは簡単なことではありません。認知症のある利用者が増加する中、認知症ケアの向上や介護職のストレスの軽減のためにも取り組んでいかなければならない課題です。支援者は、それぞれの人の生き方を尊重し住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために利用者の状態を把握し、その変化に柔軟に対応することが求められています。今回は、認知症のある利用者への理解を深めうまくサービス提供ができないケースをとおして、ケアのポイントについて学びます。 <内容>・認知症の主な症状について ・接し方のポイント ・うまくサービス提供ができない場合の対応(入浴、食事、排泄、ひとり外出等) ・終末期ケア など	令和3年9月28日(火) 10:00～16:30 大阪府社会福祉会館 301	株式会社介護共育研究会 代表 特別養護老人ホームアリス甲子園 副施設長 石川 立美子	介護サービス事業所や 施設の介護職員 45名	5,000円

※研修の開催日及び講師は、都合により変更となる場合があります。変更した場合は、ホームページにてお知らせしますので、ご確認ください。

(敬称略)